

貯法 室温保存

承認指令書番号	農林水産省指令 28 動薬第 312 号
販売開始	2001年5月

使用前に必ず本書を読み、内容を理解したうえで使用してください。
また、本書を必要なときに参照できるように大切に保管してください。

動物用医薬品

胆汁酸製剤

ウルソデオキシコール酸注10%「フジタ」

URSODESOXYCHOLIC ACID INJ.10%「FUJITA」

本剤の有効成分であるウルソデオキシコール酸は、天然胆汁酸の一種で以下の作用を持ちます。1. 胆汁分泌量、成分の増加。2. 脂肪分解酵素リパーゼの活性を高める。3. 胃液、膵液の分泌量の増加。4. 血清中の血糖値の低下、肝臓のグリコーゲン生成促進、蓄積増加。5. 解毒亢進作用。6. 血清コレステロール低下作用。以上のような作用がありますので肝臓機能減退時に投与する薬剤として適しています。

【成分及び分量】

本剤 1 mL 中
ウルソデオキシコール酸…………… 100.0 mg

【効能又は効果】

牛：ケトーシス、肝機能減退症
犬：ケトーシス、肝機能減退症

【用法及び用量】

牛：ウルソデオキシコール酸として 1 日 1 回 500 ～ 1,000 mg を 2 ～ 3 日間静脈内に注射する。
犬：ウルソデオキシコール酸として 1 回量 50 mg を 3 ～ 7 日間静脈内に注射する。なお、症状に応じ適宜増減する。

休薬期間

本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。
牛：1 日間

【使用上の注意】

(基本的事項)

- 守らなければならないこと
(一般的注意)
 - 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
 - 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
 - 本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。
牛：1 日間
 - 本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- (取扱い及び廃棄のための注意)
 - 本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
 - 単味ブドウ糖注射液以外は混注を避けること。
 - 泡が立ちやすいので使用前に容器を振らないこと。
 - 開封後は速やかに使用すること。
 - 本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
 - 注射器具は滅菌されたものを使用すること。
 - 注射針は必ず 1 頭ごとに取りかえること。
 - 小児の手の届かないところに保管すること。
 - 本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。
 - 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - 使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。
- 使用に際して気を付けること
(使用者に対する注意)
 - 誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。
 - 本剤が誤って使用者等の眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに水で洗浄やうがい等を行い医師の診察を受けること。
- (牛及び犬に関する注意)
 - 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(専門的事項)

- ① 重要な基本的注意
 - 本剤は幼弱及び衰弱の激しい動物には投与の可否を慎重に判断すること。
- ② その他の注意
 - 本剤は必ず静脈内に使用し、注射時に注射針が血管内に確実に入っていることを確認し、ゆるやかに投与すること。

【有効期間】

36 カ月

【包装】

10 mL × 10 本（ガラスバイアル）

【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社

〒193-0942 東京都八王子市栲田町1211

電話（042）661-5528（代）

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。

製造販売元



フジタ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号

<http://www.fujita-pharm.co.jp>

FUJITA PHARM